

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 5 月 28 日 (2009.5.28)

【公開番号】特開 2007-288586 (P2007-288586A)

【公開日】平成 19 年 11 月 1 日 (2007.11.1)

【年通号数】公開・登録公報 2007-042

【出願番号】特願 2006-114543 (P2006-114543)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

B 6 0 R 1/00 (2006.01)

B 6 0 R 11/02 (2006.01)

B 6 0 R 21/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/18 J

B 6 0 R 1/00 A

B 6 0 R 11/02 C

B 6 0 R 21/00 6 2 1 C

B 6 0 R 21/00 6 2 1 L

B 6 0 R 21/00 6 2 1 M

B 6 0 R 21/00 6 2 8 E

B 6 0 R 21/00 6 2 1 P

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 4 月 15 日 (2009.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両に設置された撮像装置により撮影された画像を変形し、変形画像を提示する車両周囲状況確認装置であって、

前記撮像装置により撮影された基礎画像を受け取る画像取得部と、

前記車両の進行方向に基づいて、前記画像取得部が受け取った基礎画像の第 1 領域を縦方向および／または横方向に拡大し、当該第 1 領域以外の第 2 の領域を縦方向および／または横方向に縮小することで前記基礎画像が欠落していない変形画像を生成する変形部とを備える、車両周囲状況確認装置。

【請求項 2】

前記車両の進行方向が変化する前に前記取得部が受け取った基礎画像を表示装置に与え、該進行方向が変化すると前記変形部により生成された変形画像を当該表示装置に与える転送部をさらに備える、請求項 1 に記載の車両周囲状況確認装置。

【請求項 3】

前記変形部は、

前記取得部が受け取った基礎画像を複数の部分画像に分割する分割部と、

前記車両の進行方向に基づいて、前記第 1 領域に属する少なくとも 1 つの部分画像を第 1 部分画像として分類し、前記第 2 領域に属する少なくとも 1 つの部分画像を第 2 部分画像として分類する分類部と、

前記分類部により分類された第 1 部分画像を縦方向および／または横方向に拡大し、

前記分類部により分類された第２部分画像を縦方向および／または横方向に縮小する画像変倍部とを含む、請求項１に記載の車両周囲状況確認装置。

【請求項４】

前記変形部は、前記車両に備わる方向指示器、シフト位置センサ、操舵角センサおよびナビゲーション装置のいずれかから、前記車両の進行方向を特定可能な信号を受け取り、受け取った信号に基づいて前記第１領域を選択する、請求項１に記載の車両周囲状況確認装置。

【請求項５】

前記変形部は、前記取得部が受け取った基礎画像において、前記車両の進行方向および速度に基づいて定められる第１領域を拡大し、該第１領域以外の第２領域を縮小した変形画像を生成する、請求項１に記載の車両周囲状況確認装置。

【請求項６】

車両に設置された撮像装置により撮影された画像を変形し、変形画像を提示する車両周囲状況確認方法であって、

前記撮影された基礎画像を受け取り、

前記車両の進行方向に基づいて、前記受け取った基礎画像の第１領域を縦方向および／または横方向に拡大し、当該第１領域以外の第２の領域を縦方向および／または横方向に縮小することで前記基礎画像が欠落していない変形画像を生成する、車両周囲状況確認方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

上記目的を達成するために、本発明は、車両に設置された撮像装置により撮影された画像を変形し、変形画像を提示する車両周囲状況確認装置であって、前記撮像装置により撮影された基礎画像を受け取る画像取得部と、前記車両の進行方向に基づいて、前記画像取得部が受け取った基礎画像の第１領域を縦方向および／または横方向に拡大し、当該第１領域以外の第２の領域を縦方向および／または横方向に縮小することで前記基礎画像が欠落していない変形画像を生成する変形部とを備える。